

2005 年 4 月 21 日

報道関係各位

Press Release

有限会社ラブレエンターテイメント

代表取締役社長 上谷信幸

当社所有の「たこのんずぱーく」及び「たこやきのうた」の 韓国で本格的なプロモーション開始について

現在韓国では「たこ焼き」ブーム到来中！ 竹島問題を解決するのは「たこやき」かも？

ラブレエンターテイメント（www.raple.co.jp、所在地：大阪市中央区、代表者：上谷信幸）は、道頓堀名物たこ焼きのPRソング『たこやきのうた』及びたこ焼のキャラクター『たこのんずぱーく』シリーズの各商品・商標を、来月より韓国にて知的財産権プロモーションを本格的に開始します。

昨年まで韓国ソウルにあるテーマパーク・ロッテワールドのたこ焼き店舗2店舗、ロッテデパート内のたこ焼き店舗2店舗、合計4店舗で、韓国企業、店舗名：日本家（株）J Entertainment Food Corpと提携して「たこのんずぱーく」のキャラクターと弊社代表がプロデュースした、たこやきのテーマソング「たこやきのうた」を使用してプロモーション活動を行ってきました。かなりの好立地の場所でのプロモーションの結果、歌やキャラクターが数多くの韓国人の方に認知をされ、今現在韓国国内で地元の企業に歌の問い合わせが殺到している状態となりました。現に韓国内の大手WEBサイト内では、「たこやきのうた」の視聴が出来るようになり、弊社の知らない間に韓国語バージョンまで制作されている状態でした。恥ずかしながら当社は韓国国内で発売できるだけの力はないために、知的財産権や著作権などの管理を韓国の（株）マーケティングワイズ 코리아社に一括で貸し出して、同社が韓国国内で販売していただくという事になりました事をご報告いたします。

ご存じないかもしれませんが、現在韓国国内では「たこやき」が屋台にも並びブームになりつつあります。ソウルだけでも100店舗を越すたこ焼き店が存在して、韓国国内でも「TAKOYAKI」という名称で販売されています。日本の大阪での名物だということは韓国人も認知されており、韓国で一番愛されている日本名物のファーストフードということで愛されています。昨年からは親交のあった（株）J Entertainment Food Corpと提携して、同社が運営しているたこ焼き屋「日本家」でプロモーションを開始していたところ、お客様から携帯電話の「着メロ」や「有線」「CD」などに使用したいという問い合わせが同社に殺到していました。そこで発売しようと思ったのですが、問題になったことは、日本のJASRAC（日本音楽著作権協会）と韓国の著作権協会とは包括的な契約を結んでいないためJASRAC経由での音楽販売は出来ないということでした。そこで当社は、韓国の（株）マーケティングワイズ 코리아社に著作権を一括貸し出すことによって、同社が韓国著作権協会に登録して韓国国内で販売を開始することに合意し契約書を本日締結いたしました。

今現在、日本と韓国は反日問題や竹島問題といった、政治レベルでの問題が続いていますが、民間レベルでは、交流が進んでいる状態です。日本は現在韓国に、俳優・女優・ドラマ映画などのコンテンツに負けを認めざるを得ませんが、大阪名物「たこやき」は負ける訳にはいきませんし、韓国人の方も日本大阪名物と認められている商品です。小さいことですが、日本と韓国を丸く結ぶ使者として「たこやき」が活躍してくれることを願っています。

本件に関する報道関係お問合せ先
有限会社ラブレエンターテイメント 代表取締役社長 上谷信幸
(TEL: 06-6945-0001 / FAX: 06-6945-1112)